

「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」

管理職養成学校ユース



2024年3月29日発行 (No.6) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

全受講生24名が卒業発表を無事に終えました！

1月25日(木)2023年度社会福祉経営全国会議管理職養成学校の第3期「卒業発表・修了式」が開催されました。8月に開校した管理職養成学校もいよいよこの日、最終日となりました。23年5月にコロナが第5類に移行しましたが、今年度もコロナ感染予防に努める中で第3講座以外はオンラインで開催されました。受講生を送り出してくださった各法人の推薦者の方、また講師の先生方、来賓の方々にもオンラインで多数参加していただきました。



無事に航海を終えた24名の皆さんおめでとうございます！



★～第1部「卒業発表」～★

第5回は「卒業発表」「ゼミ発表」「修了式」の3部構成となっており、今年もZOOM開催となりましたが、各法人からもたくさん列席していただきました。1部の「卒業発表」では、受講生それぞれの法人、事業所の中長期計画をプレゼンテーションするという内容でした。本講座のねらいとしては以下の3点です。

- ① 権利としての社会福祉の発展を目指す法人・施設として、地域の中で求められる役割を踏まえた中長期計画を作成発表する。
- ② 中長期計画の作成にあたって、プロジェクトチームを組織し、意見を引き出す力、考えを表現する力、意図を伝える力など、管理職として必要な資質を高める。
- ③ 理事会等での事業計画報告や予算の審議等、管理職に必要な発信力を高める。

★～第2部「ゼミ発表」～★

第3講座以外は仲間と対面で講座を受けることができなかった養成学校ですが、受講生の皆さんはオンラインで自主ゼミを開催し、予習・復習のみならず、管理職としての悩みや職場の状況も大いに交流してきました。また「航海」に例えられているこの講座。受講生は「航海日誌」なるものを綴っていきます。それをゼミ内で共有し、お互いを理解し励まし一緒に進んできました。

4グループのゼミ発表は、この学校で仲間と出会い福祉を語り、みんなで学んだ集大成です。それぞれのゼミがみんなで考え作成した「きずな」の結晶です。動画あり、本職に負けないくらいのイラストあり、パフォーマンスあり、まさしく「学びの共同体」ここにあり！のゼミ発表でした。永久保存版です。



★～第3部「修了証書授与式」～★

一人一人ゼミ担任から名前を読み上げられ、グループのリーダーが代表で全国会議茨木会長より修了証書を授与されました。24人全員が半年にわたる学校の課題を成し遂げました。受講生の姿が画面越しからでも輝いて印象的でした。続き浜岡校長からの式辞では、本校が大切にしている「共に学ぶ、楽しく学ぶ」が今年度は受講生を中心に一緒に造り込んでいくことが一段と進んだと思います。また管理職にとって自分で問いを立てるというのは最も大切な習慣。これはそう簡単には身につきませんが「プレゼンテーション」でこの醍醐味をたつぷりと堪能されたことでしょうか。この学校で身につけた学びのスタイルを事業や活動・運動の最前線で大いに発揮していただく事を期待しています。との言葉を頂きました。



また、今期「管理職養成学校のディプロマポリシー」が作成され、卒業生の皆さんに修了証書と共に手渡されることになりました。そして、送り出し法人を代表して、多摩福祉会安川信一郎理事長からは、お祝いの言葉と、卒業後の実践に対する大いなる期待を語っていただきました。数々の労い、そしてエールは、受講生の皆さんの胸にしっかりと刻まれたことでしょうか。

卒業生代表の言葉は、たんぽぽ会の大屋祥子さん。自身を園児に見立てて、入学した時の気持ちから講座を経て仲間との出会い・励まし合いの中で進化していく自分を語っての挨拶を頂きました。

受講生を送り出してくださった各法人の推薦者・サポーターの皆さま及び講師の先生方々に修了証書授与まで参加していただきました。本当にありがとうございました。

全国から受講していただいた第3期を無事に終えることができました。学校としては修了しましたが、卒業生の方々には、権利としての社会福祉を推進する中核的な新たな担い手として、今後各地域で羽ばたいていただきたいと思います。

24名の受講生の方々、半年間本当にお疲れ様でした。第3期養成学校を全員で完走できたことは、事務局にとっても嬉しい出来事であり、私たち自身におきましても学びの多い学校となりました。皆さんの学校での奮闘に敬意を表するとともに、それぞれの法人でのこれからの活躍に期待しています。そして、最後になりましたが、養成学校を支援して下さったすべての皆様にあらためて感謝申し上げます。